

取扱説明書

《特記事項》

- (1) 4,5 番は操作鍵の使用があり、紛失等の際は、再発行費用として 5,500 円(税込)が発生する。
- (2) 契約前の試し入れ必須。

《注意事項》

初回の入庫について

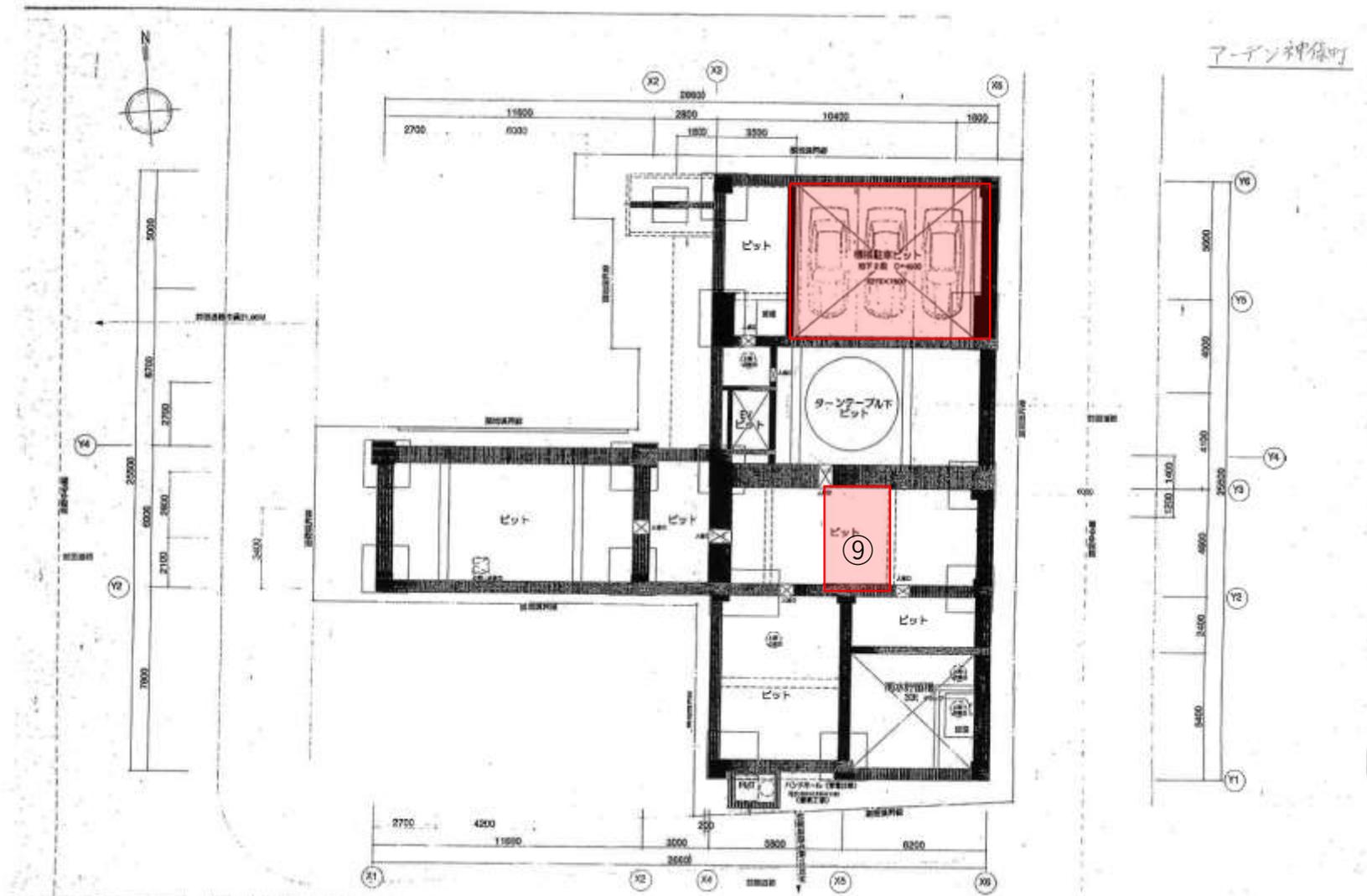
ご契約後は現況有姿でのお引渡しとなります。リアオーバーハング、タイヤ幅、最低地上高等車検証には記載の無いサイズもあることから、使用するお車のサイズが駐車場のサイズ制限内かどうかは必ず現地にてご自身でご確認ください。

初回入庫時には事前にサイズを確認の上、十分注意をして入出庫をお願いいたします。試し入れ時や契約後に事故等が発生した場合、貸主及び管理会社並びに保証会社では一切の責任を負いかねます。

以上

配置図

アーデン神保町



6. 操作方法

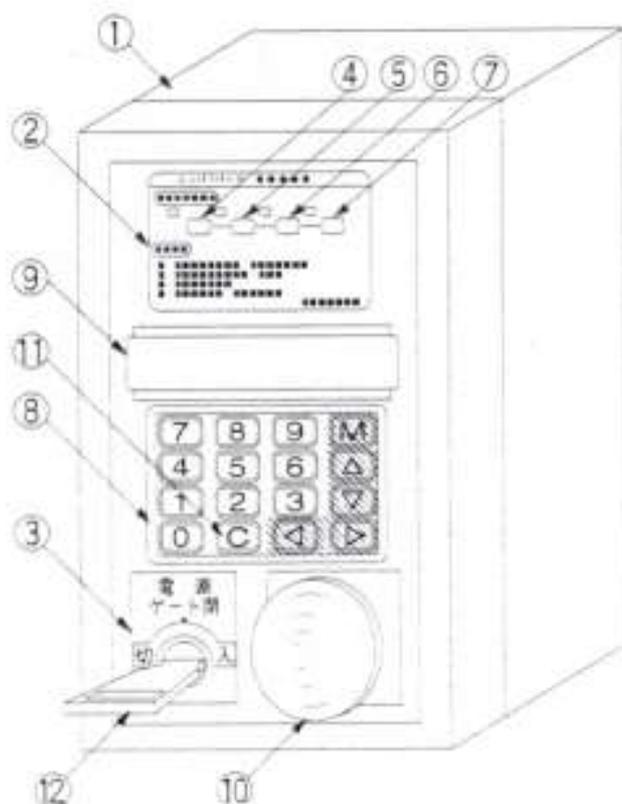
6.1 操作の基本と注意

1. 操作をするときは、5ページの「ご使用上の注意」と16ページの「天災時の取り扱い」に記載してあります各種の注意事項とお願い事項をお守りください。
2. 操作をする前に必ず装置内の無人確認と障害物のないことを確認してください。
3. 操作中は、装置に人が近付かないよう十分注意してください。
4. 装置に付属している操作盤のキースイッチおよび各押釦スイッチの働きをご理解の上、操作してください。
5. 基本操作は、該当するパレットNo.を入力することにより、目的のパレットが入出庫レベルに移動してきます。
6. 緊急停止の場合は、ただちに非常停止用押釦スイッチを押してください。装置は即時に停止します。
7. 車の入出庫が完了したら、必ず操作盤の操作キーを抜いてください。

6.2 操作盤

ソレノイドキー付テンキー式【常時閉タイプ安全ゲート取付時】

但し、屋外設置タイプには扉が付きます。



- ① 操作盤本体
- ② 操作盤銘板
- ③ ソレノイド操作電源キースイッチ
- ④ 電源ランプ
- ⑤ 安全確認押釦スイッチ兼安全確認ランプ
- ⑥ パレットNo.入力確認ランプ
- ⑦ スタート押釦スイッチ
- ⑧ パレットNo.呼び出し押釦スイッチ
- ⑨ 呼び出しパレットNo.および異常コード表示盤
- ⑩ 非常停止用押釦スイッチ
- ⑪ パレットNo.クリアー押釦スイッチ
- ⑫ 操作キー

注)  部分の押釦スイッチは調整保守点検用です。通常は使用しないでください。

6.3 操作手順

ソレノイド操作電源キー付きテンキー式操作盤の場合



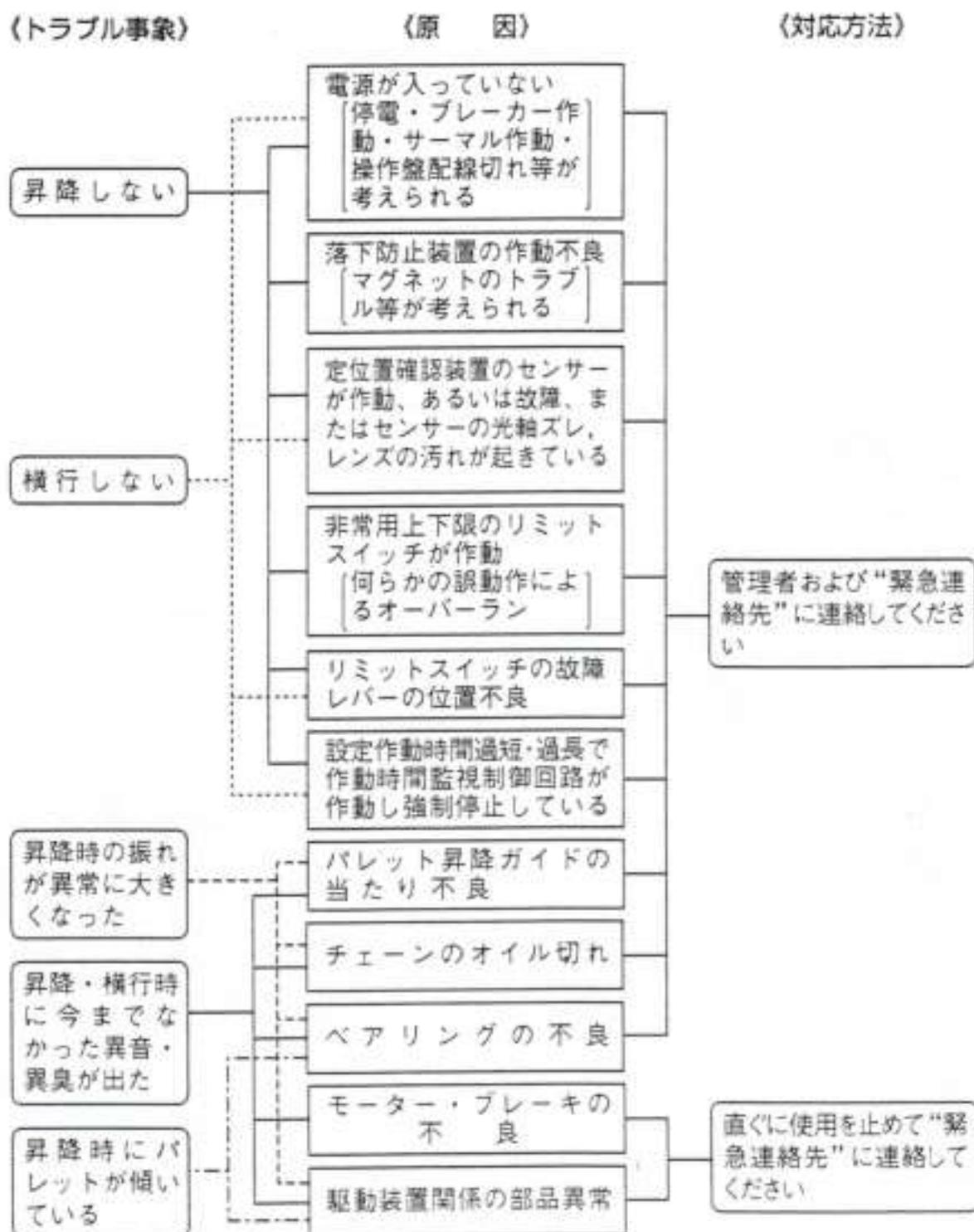
注1 バレット番号を間違えた場合は「C」釦(バレットNo.クリアー押釦スイッチ)を押してから正しいバレット番号を押してください。

注2 入庫終了後、断続警告音が止まらない時は停止位置不良か収容可能車諸元以上の車を入庫させていますので停止位置または全長を確認願います。

注3 操作キーは「切」位置以外では引き抜くことはできません。

7. トラブル時の対応

装置をご利用中に発生すると考えられるトラブル事象、原因、対応方法について示します。トラブルの状況を管理者や“緊急連絡先”に的確に知らせ、迅速に対応するための案内としてご活用ください。
 操作盤には、万一トラブルが発生した場合、異常コード表示盤にコードNo.でトラブル状態を表示する機能が付いています。



《異常コードの見方》

(1) 呼び出しバレットNo.表示および異常コード表示盤

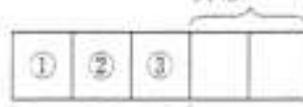
1) 通常ご使用時

バレットNo.を表示します



2) 装置にトラブルが発生して停止した時

異常コードを2桁の番号で表示します



トラブル発生時のバレット位置を番号で表示します

- | | | |
|--------------|-------------------------|--------|
| ① 装置の列数を表します | 1—前列 | 2—後列 |
| ② 装置の連数を表します | 装置を前から見て左連から*1* *2*~*9* | |
| ③ 装置の段数を表します | 0—地下段 | 1—地上1段 |
| | 8—車路段 | 9—ゲート |

(2) 異常コードの表示内容

トラブル内容	コードNo.	解除法
侵入者検知装置が作動	---01	A
定位置確認検知装置が作動	??-02	B
はさまれ防止センサーが作動	??-04	B
操作盤非常停止用押釦スイッチが作動	---10	B

注1) ?は装置の列、連数を表します。

2) 異常停止復帰方法

解除方法“A”の場合

- ① 装置の管理者に連絡、立会のもとに装置内外（特に装置内の無人）の安全確認を実施してください。
- ② 操作盤の安全確認押釦スイッチを押してください。解除ができます。
- ③ 安全確認押釦スイッチを押しても断続警告音がなる場合、定位置確認装置が作動しています。
- ④ 装置内に定位置からはずれて入庫していないが、入庫車誌元以上の車が入庫していないが、確認してください。
- ⑤ ご自分の車が原因の場合は定位置に駐車し直すが入庫を中止してください。その他の場合は管理者に原因排除を依頼してください。
- ⑥ 再度、操作盤の安全確認押釦スイッチを押してください。解除ができます。

解除方法“B”の場合

- ① 装置の管理者に連絡、立会のもとに装置内外（特に装置内の無人）の安全確認を実施して、原因を排除してください。
- ② 操作盤の操作キーを“ゲート閉”位置にしてください。解除できます。



表記以外の異常コードが表示された場合は、装置本体の故障や制御関係の故障です。ただちに管理者が“緊急連絡先”に連絡をしてください。ご利用者自身の復帰、復旧は重大な事故の恐れがありますので、絶対にやらないでください。